

SSHCONニュース

第80号 発行日：令和4年11月6日

(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会埼玉支部

・TEL 048-649-8617 ・Fax 048-649-8618

・〒 330-0804 さいたま市大宮区堀の内町1-116-1 安藤ビル3F

・支部 URL <http://jashcon-saitama.com/>



先行き不透明な暗いニュースが多い中、新型コロナウイルス新規感染者数の減少傾向を受けて（現在の状況は別として）、10月11日から政府の観光促進事業である「全国旅行支援」がスタートしました。順調な経済再開を祈るばかりです。当埼玉支部でも、10月21日には幹事支部として南関東ブロック会議をハイブリット形式で開催、11月9日には第128回埼玉支部研修会がハイブリット形式で開催されます。自粛されていた対面方式が少しずつではありますが再開され、Web配信の長所も継続しながら、今後の新しい支部活動が期待されます。秋は寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時季かと思います。オミクロン株対応ワクチンの接種も進められているようですが、新型コロナ、インフルエンザ他、感染対策を継続されお身体に気を付けてご活躍くださるようご祈念申し上げます。
(事務局広報部)

ニュースの主な内容

1. 研修部だより	2
2. 事務局だより	3
3. 埼玉産業安全衛生大会報告	6
4. 埼玉労働基準協会連合会会長賞受賞に寄せて	8
5. 最近の報道より	9

1. 研修部だより

【 第 128 回 埼玉支部定期研修会 開催案内 】

本年度 11 月に開催予定の埼玉支部研修会を下記のとおり開催致しますので、出席方よろしくお願いいたします。

1. 日 時 : 令和 4 年 11 月 9 日 (水曜日) 14:00～16:00

2. 場所 (方法): 埼玉支部会員

ハイブリット形式 (浦和コミセン+リモート会議 (Z o o m) のどちらからか参加)

・浦和会場から参加 (浦和コミュニティセンター: 第 15 集会室<収容 50 名>)

3. 南関東ブロックの皆様へ

リモート会議から参加下さい。(11月7日にZ o o mからの参加案内メールを送信します)

4. 研修の内容 :

冒頭の 1～2 分は支部長挨拶

(ア) 14:00～15:00

●講師 : 埼玉労働局 労働基準部 健康安全課長 繁野 北斗 講師
講演テーマ 「最近の労働安全衛生行政に関する動向」

(イ) 15:00～16:00

●講師 : スリーエムジャパン(株) 梅原 孝之 講師
講演テーマ 「安全衛生の保護具を提供する側からの紹介」

(ウ) 16:00～ 質疑応答+連絡事項

質問が多い場合には、別途、メール対応いたします。

是非とも、皆様方の研修会参加をお待ちしております。

(森玄正研修部長)

2. 事務局だより

- (1) 令和4年度第1回臨時幹事会(Web)が令和4年9月10日(土)にリモート会議方式で開催されました。

I 報告事項

1. 支部長報告

(1) 埼玉労働災害防止関係団体等連絡協議会の報告

- ・久知良埼玉労働局長が着任、埼玉産業安全衛生大会、埼玉出張特別試験について
- ・荷主等の陸運事業者への安全講習会の案内(2022年10月25日)
- ・第1種、2種衛生管理者試験の埼玉地区特別出張試験の試験監督員について(2022年10月13日～15日)

(2) 支部長会議(2022年7月19日に開催)

- ・会議模様は中澤支部長がDVDで所持している。

(3) NHKにおけるテレビ設置状況の確認の対応

- ・受信料の関係でPCモニターのアンテナ接続を外している。

(4) 南関東ブロック会議についての各支部長合意事項(7月19日打合せ)

- ・10/21開催、WEB会議併用、日程、審議内容について合意した。
- ・後日、会場を選定(リリア12F)した。

2. 事業部会各部からの報告

(1) 研修部(森研修部長)

- ・第128回埼玉支部研修会 浦和コミセン+リモートのハイブリット形式

日程: 11月9日(水) 14:00～16:00

- (1) 講師 繁野 北斗先生(埼玉労働局健康安全課長) テーマは連絡待ち

- (2) 講師 未定

- ・見学研修候補 スリーエムジャパン(相模原)と調整予定

ホンダ寄居工場も候補として検討予定

(2) 業務部(井上業務部長)

- ・相談センター: 12件引き合いがあった。成約したのは10件、NGは1件、保留は1件。

(3) 総務部(椎名総務部長)

入会、退会に関して

	入会	退会
支部会員	なし	藤野 勇さん(安全) 久内 徹さん(衛生)
事業部会員	中川紗矢夏さん(ナカガワ サヤカ) (保健衛生)	なし

(4) 広報部(青木広報部長)

SSHCONニュース 79号発行(7月)

(5) 会計部（田中会計部長）

支部会計の現状に関して、支出は計画どおり進捗している。

II 審議事項

1. 石田前支部長 埼玉労働基準協会連合会会長賞受賞に関して（中澤支部長）

・支部の表彰規程にしたがって祝金が石田前支部長に贈られた。

2. 南関東ブロック大会に関して（堀江事業部会長）

・「支部活動概要(2020、2021 年度実績、2022 年度状況)案」と「新型コロナウイルス発生状況下での各支部活動の今後の課題(案)」について説明が行われた。

3. 業務改善提案に関して（井上業務部長）

業務、企画、研修、会計、広報それぞれの業務改善ワーキンググループの改善計画書の提示と説明がされた。それについて質疑応答が行われ、中澤支部長より、今後は業務改善委員会を立ち上げて審議を進めるという提案があった。

4. 埼玉出張試験に関して（小北事務局長）

緊急時の連絡体制が提示されるので、何かあったらその連絡体制に従って連絡して欲しい。

5. 埼玉産業安全衛生大会出席人数確認（小北事務局長）

6. 事務所当番のコロナ感染防止対応レベルは 10 月に下げる方向で見直し検討を進める。

III 次回幹事会の予定

2022 年 12 月 10 日(土) 14:00～

(2) 埼玉労働局長他よりの支部長周知・要請の依頼等

通達の内容は、支部事務所の机上の「供覧ファイル」に綴っております。

(3) 第 1 種、2 種衛生管理者試験の埼玉地区特別出張試験

第一種衛生管理者等の出張特別試験が新型コロナ感染の拡大により中止されていましたが、令和 4 年 10 月 13 日から 10 月 15 日の期間、TKP 大宮駅西口カンファレンスセンターにおいて 3 年ぶりに開催され、約 720 名の方が受験されました。

当埼玉支部から約 15 名の会員の方が試験監督員として協力をし、各種試験が行われ無事に終了しました。

（井上業務部長）



(4) 南関東ブロック会議

令和4年度南関東ブロック会議が、WEB 併用会議形式で令和4年10月21日(金)13時30分から川口総合文化センター・リリア特別会議室で開催されました。南関東ブロック会議は、埼玉支部・千葉支部・東京支部・神奈川支部で構成され、本部はオブザーバーとして参加し、各支部相互の情報交換及び連絡調整等を行うことを目的としております。毎年1回定期的に開催され、幹事支部は持ち回りで会議開催のための各種の準備案内連絡等を行います。今回は、コロナ禍で2年間延長後の開催で、埼玉支部が幹事支部を務めました。

会議には、会場参加18名、WEB参加10名の計28名が参加し、本部挨拶を藤井副会長がされた後、埼玉支部中澤支部長が議長となり事業概要報告と質疑が行われました。

本部からは「本部2022年度事業実施状況」、各支部からは「2020, 2021年度支部活動実績と2022年度状況」と「新型コロナウイルス発生状況下での各支部活動と今後の課題」についてそれぞれ報告がありました。各支部ともコロナ禍のため対面での会議、研修会が困難となり、WEBでの会議、研修会に移行することで対応をしていますが、新規会員とのコミュニケーションを図るのが難しくなっていることと会員の高齢化等が各支部共通課題となっています。こうした共通課題に対しては本部と各支部が連携して今後も取り組む必要があることを再認識した会議でした。

(堀江副支部長)



南関東ブロック会議 2022.10.21

3. 埼玉産業安全衛生大会報告

令和4年10月20日（木）に3年ぶりの埼玉産業安全衛生大会が開催されました。主催者、来賓の挨拶の後、基調講演として「埼玉県の労働安全衛生をめぐる課題と対策」～誰もが健康で安全に働くためには～と題して、埼玉労働局、北代昌巳労働基準部長の講演が行われました。埼玉県の労働死亡者数及び死傷災害数は増加していること、特にフォークリフト災害は全国2位と多いことが報告されました。フォークリフト災害が多い理由として、物流拠点が多いことが考えられるそうです（1位：大阪 151件、2位：埼玉 148件、3位：愛知 140件）。フォークリフト災害を防止するためには、次のことが重要であるとの講和がありました。

- ・無資格運転禁止
- ・歩行者とフォークリフトの動線分離
- ・シートベルトをしよう
- ・旋回、走行時の安全運転

また、近年の気温上昇を原因とした熱中症が多発しており、令和2年には1528人の死者が出ていることが報告されました。予防と啓発が重要です。さらに、北代氏ご自身の経験から健康のために、「歩くことから始めよう！」とのお話がありました。ご自身は歩くことから始めて、フルマラソンを複数回、完走されたとのことでした。

続いて行われた特別講演では「働く人々の睡眠と健康・安全」～ワーク・スリープ・バランスの実現に向けて～と題して、労働安全衛生総合研究所過労死等防止調査研究センター、センター長高橋正也氏の講演がありました。講演内容の中で特に興味深い点として、「日本は世界で一番睡眠時間が少ない国であること」、「睡眠が少ないと健康に悪いだけでなく、ミスが増えること」、「企業活動においても損失が増えること」がありました。

講演を聞き、労働安全衛生コンサルタントとして、安全と健康に貢献していきたいと改めて感じました。

（真崎企画部長）





4. 埼玉労働基準協会連合会会長賞受賞に寄せて

埼玉支部 前支部長 石田 亨

令和4年7月5日埼玉労働災害防止関係団体等連絡協議会の令和4年度埼玉安全衛生表彰式がブリランテ武蔵野において行われ、その席上で埼玉労働基準協会連合会会長賞を頂くことができました。

表彰の理由は、埼玉労働基準協会連合会において長年、講師を務めたことによるものとの事でした。これは、安全衛生推進者養成講習と衛生推進者養成講習を他の講師とともに、長年にわたって担当してきたことに対するものとの事でした。正確な記憶はありませんが、10年以上続けてきたのではないかと思います。

講習内容は、毎年何回か同じことを繰り返すことになりますが、慢心しないよう毎回事前に話す内容を確認して、少しでも内容のある講義ができるよう努めています。又、講義は、パワーポイントを使って行っていますが、受講者に真正面に向かって話をし、声が後ろまで届いているか確認しながら、立ったままで行うこと、そして講義時間が延び延びにならないようなことを心掛けてやっています。

これからも、受講される方にとって少しでも内容のあるものを提供できるよう精進していきたいと思っています。

以上



【表彰式の様子】

5. 最近の報道より

■厚生労働省その他の動き（気になる情報の抜粋）

月日	表題	概要
5月18日	日本建設業連合会と日本トンネル専門工事業協会は、「トンネル切羽範囲内立入作業における安全対策指針」を取りまとめた。	【日建連 安全委員会「トンネル切羽立入判断基準策定専門部会」報告】 https://www.nikkenren.com/publication/fl.php?fi=1260&f=20220518tunnel.pdf
6月3日	厚生労働省は、「令和3年度化学物質のリスク評価検討会報告書」を公表した。	https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25920.html
6月28日	前立腺がんと放射線被ばくに関する医学的知見の公表について	厚生労働省の「電離放射線障害の業務上外に関する検討会」は、前立腺がんと放射線被ばくとの関連について、現時点の医学的知見を報告書として取りまとめた。 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_26420.html
7月29日	東京労働局は「Safe Work 建設現場死亡災害撲滅取組期間」（6月1日から7月31日まで）の一環として、6月末までに集中的に実施した現場指導の結果を取りまとめ、公表した。	https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/content/contents/001210268.pdf
8月2日	「建設業における墜落・転落防止対策の充実強化に関する実務者会合報告書（案）」が取りまとめられた。	建設業における墜落・転落災害は、近年、死亡者数の4割程度、休業4日以上之死傷者数の3割以上を占めている。厚生労働省では、専門家や建設現場の安全に精通した者からなる「建設業における墜落・転落防止対策の充実強化に関する実務者会合」を開催し、令和4年8月に報告書(案)が取りまとめられた。 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_26937.html
9月7日	化学物質の管理に関する講習、化学物質管理専門家の要件等について、告示を公布した。	厚生労働省告示第274号(令和4年9月7日) 化学物質管理専門家の要件 https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H220907K0010.pdf

		厚生労働省告示第 275 号(令和 4 年 9 月 7 日) 化学物質管理専門家の要件（粉じん） https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H220907K0020.pdf 厚生労働省告示第 276 号(令和 4 年 9 月 7 日) 化学物質の管理に関する講習 https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000987097.pdf 関係通達 基発 0907 第 1 号（令和 4 年 9 月 7 日） https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220912K0020.pdf 第 148 回安全衛生分科会資料（令和 4 年 8 月 2 日） https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/000969415.pdf
9 月 15 日	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 労働災害が多発している荷役作業における労働災害を防止するため、今後の安全対策の在り方が検討され、その結果が「陸上貨物運送業における荷役作業の安全対策に関する検討会報告書（令和 4 年 8 月）として取りまとめられた。	http://rikusai.or.jp/wp-content/uploads/2022/09/kentoukai_houkoku.pdf

次号は令和 5 年 1 月中旬頃発行予定です。皆様よりの情報提供を期待しています。
また、コンサルタント事例としての経験談（成功談でも失敗談でも）を募集しています。
それ以外の内容でも大歓迎です。寄稿をお待ちしています。

- ・今回の SSHCON ニュースに対するご感想・意見等をお寄せ下さい。
- ・みなさんがお持ちの情報、写真等で会員のみなさんに提供したいものがありましたら、連絡下さいますようお願い致します。